

平成26年度 事業報告書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

1. 会議の開催

(1) 総会 平成26年5月30日(金) 鈴鹿高専 マルチメディア棟 視聴覚室 参加者 40人

1) 議事

① 第1号議案 平成25年度事業報告について

② 第2号議案 平成25年度収支決算報告に
ついて

監査報告

③ 第3号議案 会則変更(案)について

④ 第4号議案 平成26年度事業計画(案)
について

⑤ 第5号議案 平成26年度収支予算(案)について

後藤氏による基調講演



2) 基調講演 演題: 異端のすすめ、失敗をさせる勇気とする勇気

講師: 後藤富雄氏 [(元)日本電気株式会社・株式会社ライフセンサー]

3) 鈴鹿高専の研究紹介(共同研究、科研費、外部資金獲得状況など)

4) その他 ・公的資金の公募情報など

・学内施設・新規装置の紹介

5) 閉会挨拶の後、学内施設・装置の見学

(材料分析室、イノベーション交流プラザ、研究室の
主要設備・機器 など)

終了後、懇親会を開催 青峰会館 参加者 22人



(2) 理事会

1) 第1回理事会 平成26年4月28日(月) 鈴鹿高専 イノベーション交流プラザ 会議室

① 年度途中の入会費について

出席者 16名

② 高専の技術者教育に関する協働事業について

③ 総会で配布する資料について

④ 今年度の事業実施について [共同研究の推進、企業人材育成の講演会、企業交流会など]

⑤ 総会次第(案)について

2) 第2回理事会 平成26年10月1日(木) 鈴鹿高専 イノベーション交流プラザ 会議室

① 富山高専技術振興会の視察報告

出席者 17名

② 共同研究の支援について(助成申請に対する支援の審議)

③ 今後の活動について [企業ガイドブック2014の作成、高専祭企業展示、高専祭学科展示
作品の審査とテクノプラザ賞の表彰、企業見学会、学生への就職説明会、企業交流会]

- ④ 外部組織としての実施を目指した会計規則について
- ⑤ 会員増強に向けて

3) 第3回理事会 平成27年1月16日(金) 鈴鹿高専 イノベーション交流プラザ 会議室

- ① これまでの実施事業の報告 出席者11名
- ② 共同研究の支援について（助成申請に対する支援の審議）
- ③ 鈴鹿高専テクノプラザ会計規則（案）について
- ④ 今年度の活動の反省について
- ⑤ 来年度のスケジュール等について
- ⑥ 会員増強に向けて

終了後、懇親会を開催した。

2. 事業の実施

H26年度は鈴鹿高専テクノプラザが発足して2年目であり、事業の主目的である企業・高専の研究を活発にするために、共同研究への支援方法を定めて助成の申請を促し、支援を開始した。さらに、「企業技術者対象の講習会」と「高専祭での会員企業展示」を新たに実施した。

(1) 会員企業との共同研究、研究協力の推進

- 共同研究への支援・・・5件の共同研究を支援した（助成総額 38.7万円）。
支援の内容： 会員企業からの共同研究費（間接経費 10%を含めた研究費）の20%を、担当の高専教職員に寄附金として助成する。但し、1件20万円を上限とする。

(2) 会員企業間および高専との人的、情報交流の促進

- 企業交流会 平成26年11月21日(金) 午後 鈴鹿高専 第3合併講義室 参加者44名
 - ① 鈴鹿高専教員の研究に関わる話題提供
 - ・渦電流を利用した非破壊検査と材料評価の高度化（CFRP構造の欠陥検出性能向上を目指して）〔電子情報工学科 助教 板谷年也氏〕
 - ・実験応力ひずみ解析と欠陥の検出・評価への応用〔機械工学科 教授 末次正寛氏〕
 - ③ 会員企業紹介：『我が社のイチ押し技術』
旭電気株式会社 〔常務取締役 小中敏克氏〕
 - ④ 招待講演 【演題】『最新技術による社会基盤(コンクリート)建造物の長寿命化戦略』
【講師】 鎌田敏郎氏 〔大阪大学 大学院工学研究科 地球総合工学専攻 教授〕
 - ⑤ 高専祭 学科展示 優秀作品の紹介と表彰

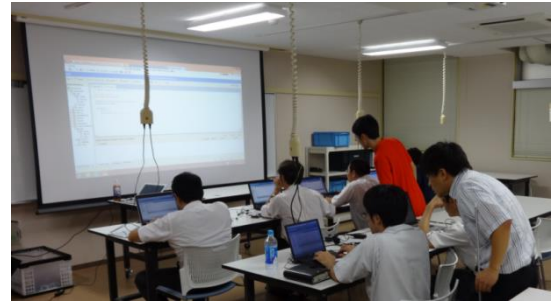
終了後、茶話会を開催 青峰会館
・・・参加者 15名



(3) 会員企業の技術向上に関する支援

1) 企業技術者対象の講習会

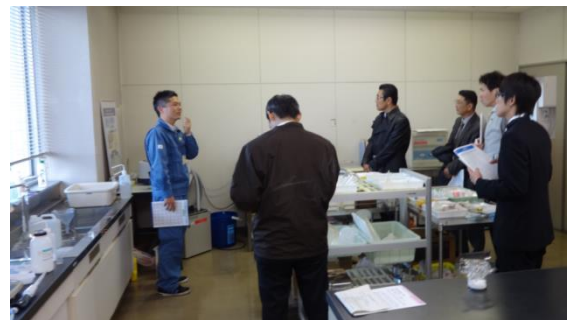
- ・開催日：平成26年8月29日（金）、9月5日（金）、17日（水）の17:30～19:30
- ・場所：鈴鹿高専 機械工学科棟 多目的実験室
- ・テーマ名：制御工学とその周辺技術の応用
第1回：「制御の基礎」
第2回：「マイコンを用いた制御実習Ⅰ」
第3回：「マイコンを用いた制御実習Ⅱ」
- ・講師：打田正樹氏〔機械工学科 講師〕
- ・参加人数：6名



マイコンを用いた実習

2) 企業見学会 平成26年12月2日（火）午後 参加者13名

- ・三重県工業研究所：各種設備、測定装置の見学



三重県工業研究所にて

3) 講演会

① Noorani 教授によるエンジニアリングデザイン教育に関する講演

平成26年5月28日（水）午後 鈴鹿高専イノベーション交流プラザ会議室にて開催

② 日本鉄鋼協会評価・分析・解析部会主催：後援

「バイオフィアウリング、バイオフィルム評価分析解析研究」

第1回目：平成26年7月15日（火）午後、第2回目：平成27年1月14日（水）

鈴鹿高専イノベーション交流プラザ会議室にて開催

③ 鈴鹿高専せれんでクラブ講演会

「触媒の研究を通して学んだこと」（講師：材料工学科 助教 小俣香織氏）

平成27年2月6日（火）午後 鈴鹿高専 共同研究推進センター会議室にて開催

4) メールによる企業会員向けの情報提供

- ・航空業界 News〔航空宇宙人材育成/新規参入支援 CD 川合勝義氏からの配信〕
- ・三重県工業研究所の研究会案内
- ・三重県産業支援センターのAMICセミナー、みえ中小企業の元気づくりマガジン
- ・三重県雇用経済部からのイベント案内
- ・経済産業省 中部経済産業局からのイベント情報やメールマガジン など

(4) 人材確保の支援、会員企業PR

1) 企業ガイドブックの作成と就職希望学生への配布

- ・ 企業会員38社の企業紹介からなる「企業ガイドブック2014」(42ページ、250部)を発行した。
- ・ 下記2)の合同就職説明会の折りに、本科4年生と専攻科1年生の就職希望学生に配布するとともに、企業交流会〔2(2)を参照〕の参加者に提供して、会員企業の紹介を行った。



2) 合同就職説明会での会員企業紹介

- ・ 平成26年11月12日(水) 13:30~16:00 鈴鹿高専
第3合併講義室 & 第1体育館
- ・ 4年生及び専攻科1年生の就職を希望する学生を対象に、会員企業15社が参加した。
- ・ 第3合併講義室にて企業紹介を1企業当たり4分間行った
あと、第1体育館にてブース形式による個別相談会を実施した。

企業ガイドブック 2014 の発行



講義室での企業紹介



ブース形式による就職説明会

3) 高専祭での会員企業展示〔平成26年10月18日(土)・19日(日)〕

- ・ 企業会員44社の企業ガイドブック原稿の拡大版(A2)を衝立に貼って紹介した。
- ・ 追加出展(自社製品やその製造工程による一押し技術の紹介): 4社
- ・ 高専祭実行委員会が作成配布するパンフレット2頁に、企業協会の紹介を掲載し、企業PRと共に実行委員会の活動を支援した。
- ・ 来客者数: 18日(土) 午前 101名、
午後 116名
19日(日) 午前 73名
午後 64名



会員企業紹介

4) リーディング産業展〔平成26年11月14日（金）・15日（土）〕

・ブース展示により、鈴鹿高専テクノプラザの活動紹介を行った。

(5) 高専の教育、国際交流の充実および学生との交流の促進

1) 高専の技術者教育に関する支援

・ エンジニアリング・デザイン能力を身に付けた創造的・実践的技術者を養成するため、テクノプラザ会員企業の現役技術者による特別講義を実施した。

① 第1回特別講義 平成27年1月26日（月）

生物応用化学科第5学年クラスルーム

・ 内容：界面活性剤・油脂関連工業に関する技術者教育

・ 講師：大村賢司氏〔太陽化学（株）〕



奥山真至氏による講義

② 第2回特別講義 平成27年2月2日（月）

生物応用化学科第5学年クラスルーム

・ 内容：塗料関連工業に関する技術者教育

・ 講師：奥山真至氏〔スズカファイン（株）〕

2) 高専祭学科展示作品の審査と優秀作品の表彰〔10月18日（土）・19日（日）〕

・ 4年生の創造工学の授業で創作した作品を役員ら6名で審査し、下記の優秀賞2件と奨励賞2件を選び、表彰した。

<優秀賞>

○ 「電子野球盤」： 電気電子工学科の勝田敦様ほか6名

○ 「スクーターのコンバートEV化とエンジン構造学習教材の作成」：

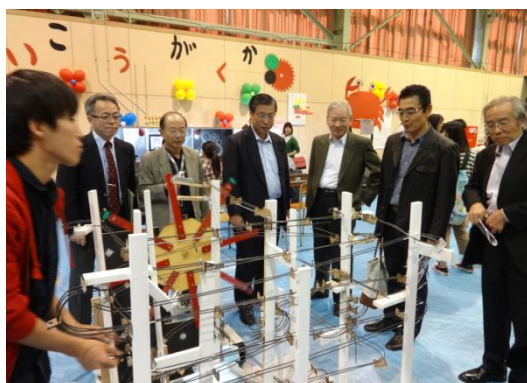
機械工学科の矢田透様ほか11名（M科1名，E科3名，I科1名，S科6名）

<奨励賞>

○ 「干潟の環境を知ろう！」： 生物応用化学科の菱川湧輝様ほか10名

○ 「飛行船を飛ばそう！IV」： 生物応用化学科の阪悠加様ほか3名

・ 高専祭閉会式にて表彰状「テクノプラザ賞」を授与するとともに、副賞を企業交流会にて学生らによる作品紹介の後に授与した。



展示作品の審査



高専祭閉会式での表彰状の授与

3) 創造活動プロジェクトへの支援

企業技術者対象の講習会で器材を借用した謝礼を兼ねて、ロボコンプロジェクトに講習会会費収入分を支援した。

3. 会員企業への就職学生数について

- ・ 平成25年度： 会員企業6社に10名
(機械工学科：2名、電子情報工学科：2名、生物応用化学科：3名
材料工学科：3名)
- ・ 平成26年度： 会員企業7社に8名
(電気電子工学科：1名、生物応用化学科：2名、材料工学科：5名)

4. 会員数の推移について

	企業会員	個人会員	特別会員	退会企業
H25年3月設立総会	27社	2名	2団体	-
10月末(*1)	46	3	7	0
H26年5月末総会	47	4	8	8
10月末(*2)	48	5	8	0
H27年5月末総会	50	4	9	1

*1： 企業ガイドブック 2013 の会員一覧に記載

*2： 企業ガイドブック 2014 の会員一覧に記載